

こだいらしちいきじりつしえんきょうぎかいだいいかいぜんたいかいぎじようろく
小平市地域自立支援協議会第2回全体会議事要録

【日 時】 令和元年9月9日(月)午後2時～4時

【会場】 小平市福祉会館小ホール

【出席者】 14人

【欠席者】 1人

【傍聴】 3人(ほか支援者1人)

【配付資料】

- (1) 小平市地域自立支援協議会第2回全体会議次第
- (2) 小平市障がい者福祉計画 平成30年度進捗状況 (資料1)
- (3) 第五期小平市障害福祉計画・第一期小平市障害児福祉計画平成30年度進捗状況 (資料2)
- (4) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のための意識調査の実施について (資料3)
- (5) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のための意識調査に係る調査票 (案)
- 身体障害者手帳・愛の手帳所持者対象 (資料番号なし)
- (6) 小平市地域自立支援協議会 第2回幹事会開催報告 (資料4)

【内 容】

1 開会

かいちょう かいかい せんげん
会長より開会が宣言された。

2 配布資料の確認

じむきょく しりょう かくにん
事務局より資料の確認があった。

3 日中サービス支援型共同生活援助（グループホーム）の開設（予定）に

ともな ちいき じりつしえんきょうぎかい ほうこく
伴う地域自立支援協議会への報告について

じぎょうしゃ せつめい
事業者より説明があった。

しつぎおうとう 質疑応答

【 M 委員 】 男 女 別 々 の 設 計 に な っ て い る が、 短 期 入 所 も 同 様 か。

【 事 業 者 】 同 様 で あ る （ 男 女 各 1 人 ）。

【 I 委員 】 利 用 対 象 者 の 項 目 の ひ と つ に、 “ 親 が ご 高 齢 で 生 活 に 支 障 の

あ る 方 ” と あ る が、 具 体 的 に は ど の よ う な ケ ー ス を 想 定 し て

い る か。 ま た、 そ れ 以 外 の 場 合 で も 利 用 は 可 能 か。

【 事 業 者 】 柔 軟 に 相 談 に 応 じ る。

【 L 委員 】 利 用 上 限 日 数 で あ る 3 1 日 間 滞 在 し た 場 合 で も、 費 用 負 担 は

8 5, 0 0 0 円 ～ 9 5, 0 0 0 円 の 枠 内 に 収 ま る の か。

【 事 業 者 】 費 用 は ま だ 漠 然 と し て い る が、 小 平 市 の グ ル ー プ ホ ー ム の 中

たか かかきたい せってい りようじょうげんにつうたいざい
の 高い価格帯にあわせ設定している。利用上限日数滞在し
ても構わない。

【 K 委員 】 ご本人が、日中もグループホームで過ごしたいと望んだ
ばあい につちゆうかつどう おこな
場合、どのような日中活動を行うのか。

【 事業者 】 現時点では、創作的活動や音楽活動、体力維持活動を予定し
てい りんが、明確には決まっていな。1 2月以降に機会があれ
ば、お伝えする。

【 事務局 】 日中活動を行う場合、どの場所を実施するのか。

【 事業者 】 食堂で、男女別に活動する。

【 事務局 】 短期入所の部屋は、8人のほかにも居室があるのか

【 事業者 】 用意してある。

【 A 委員 】 短期入所は、緊急時のみの対応なのか。体験利用はできな
いのか。

【 事業者 】 原則、緊急時対応のみとする。

【 事務局 】 緊急時対応のコーディネートの方法や繋ぎ先はどのように
かんが 考えているか。

【 事業者 】 コーディネートは特定相談支援事業所が対応する。

ぐる ーぶ ほーむ じぎょうしょ しょくいん たいおう
グループホームの事業所の職員は対応しない。

【 E 委員 】 事業者はどのような会社か。

【 事業者 】 福祉に多少の理解がある不動産屋と認識してほしい。株式

がいしゃ やちんしゅうにゆう ひつよう えいり めん
会社であるため、家賃収入は必要で営利の面もある。

4 小平市障がい者福祉計画・第五期小平市障害福祉計画・第一期小平市障

がいじふくしけいかく かか へいせい ねんどしんちよくじょうきょう
害児福祉計画に係る平成30年度進捗状況について

じむきょく しりょう しりょう もと せつめい
事務局より、資料1と資料2を基に説明あり。

質疑応答

【D 委員】① 平成30年度を境に医療型児童発達支援の延べ利用者数

けいかく すうち ふ するち き
の計画の数値が増えているが、数値はどのように決めているのか。

② 平成30年度を境に、要約筆記者派遣事業の計画の数値

へ するち き
が減っているが、数値はどのように決めているのか。

③ 平成30年度を境に、日中一時支援事業延べ利用者数の

けいかく すうち へ するち き
計画の数値が減っているが、数値はどのように決めているのか。

【事務局】① 計画は、平成29年度に策定しているため、平成28年度

じつせきち けいかくち さだ
の実績値をもとに計画値を定めている。

【D 委員】数値が下がっていることの原因は。

【事務局】例として、上記②要約筆記者派遣事業について説明する。

だいごき けいかく すうち へいせい ねんど じつせき もと き
第五期の計画の数値は、平成28年度の実績を基に決めている。

けいかく すうち へいせい ねんど けいかく すうち じつせき
計画の数値は、平成28年度の計画の数値ではなく、実績に

もと せつめい へいせい ねんど れいわ ねんど
基づき設定したため、平成30年度から令和2年度にかけて、

1 件ずつ増えていく想定としている。利用実績が伸びていなかったため、平成29年度以降派遣回数を増やすよう取組んでいる。

【I 委員】 ① 福祉タクシー利用料金補助について、実際の利用率をおし教えてほしい。

② 公共機関等での知的障がいや精神障がいのある方の雇用の促進について、市としての考えを訊きたい。

③ 「障がい者雇用に関する企業の理解促進」について。総合評価方式の「障がい者雇用等の取組」の評価項目として、平成30年度から精神疾患のある方の雇用が追加されたはずだが、市役所内での障がい者雇用の取組を教えてください。

【事務局】 ① 支給率は72%、使用金額は8600万円程。

② 職員の雇用は職員課が担当のため、そのような要望があることを伝えている。

③ 担当課からの報告をそのまま掲載している。

【I 委員】 法律が改正されているので、文言の記載について改めて検討してほしい。

【事務局】 報告にはないが、総合評価方式ガイドラインには追加されている（後日確認済）。

【会長】 障がい者の雇用の在り方について、研究してもらうように

職員課に伝えてほしい。

【 E 委員 】 障がいのある児童のバスの送迎の対象は小学校 3 年生まで
でになっているが、負担が大きいため小学校 6 年生まで
延長してほしい。

【 事務局 】 担当の課に確認する。

【 J 委員 】 災害時の避難場所の確保と支援体制の確立について、人工
呼吸器の充電が必要な方は二次避難所に避難してもいいのか。

【 事務局 】 健康福祉部と共に検討中。できるだけ、臨時的な電源を確保
できるようにしたい。

【 L 委員 】 ① 地域生活支援拠点等の整備について、東村山市は報酬
加算の根拠になるものとして、登録制にして協議会で
調整をしていくとの情報がある。

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築につ
いて、令和 2 年度末までに設置をめざすと記載があるが、既
に小平市の高齢福祉課や地域の関係機関で、介護医療
連携協議会を行っている。そのような場で、話し合いがで
きないのか。

【 事務局 】 ① 東村山市とは調整していない。一緒にやることは考えて
いない。小平市として進めていきたい。

② 国の趣旨を踏まえて、障がい者支援課で検討していく。

【G 委員】児童発達支援が無償化になる動きがあるが、並行通園を行う

事業所が増えてくると考えている。今後療育をする事業所が

求められるので、増えていくよう働きかけをしてほしい。

【副会長】①小平市障がい者福祉計画について、方向性の分類のひとつ

に“新規”と記載があるが、意味づけを教えてください。

②入所施設の入所者の地域移行件数が、2名となっている

が、どのようにして移行したのか教えてください。

③就労定着率は、ほかの自治体に比べて高いのか。

【事務局】①平成26年度策定時に、新たに追加したものを新規と記載している。

②グループホーム1名、在宅1名。

③他市との比較はできていないが、国の成果目標と比較す

ると、5%上回るため、非常に高い定着率である。

5 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障

害児福祉計画策定のための意識調査の実施について

事務局より資料を基に説明あり。

手帳所持者等から3,000人を無作為抽出し、郵送送付・郵送回収に

て実施する。また、発達障がいの方、発達障がいと思われる方を対象と

した調査については、対象者の把握が難しいため、郵送配付ではなく、障

しゃしえんか けんこうすいしんか ほいくえん ようちえん しりつしょうちゅうがっこう そうだんきかん
がい者支援課・健康推進課・保育園・幼稚園・市立小中学校・相談機関・

りょういくきかん しょうがいじつうしよじぎょうしよ こべつはいふ
療育機関・障害児通所事業所などで個別配布する。

6 とうきょうとじりつしえんきょうぎかいこうりゅうかいさんかほうこく 東京都自立支援協議会交流会参加報告について

いいん しりょう もと ほうこく
F委員より資料5を基に報告あり。

7 かんじかい ぶかい わーきんぐ かいさいほうこく 幹事会、部会、ワーキング開催報告

【L 委員】 7月26日(金)に開催された当事者・情報部会で、F委員
よりICT(情報通信技術)に関する説明があった。皆さん
に向けて、発表する場を設けたいと考えている。

【副会長】 地域部会が、9月9日(月)午前中に開催された。内容は次回
報告する。

8 その他

(1) ほうこくじこう 報告事項

【D 委員】 小平市障害者団体連絡会が実施する“障がいを理由とする
差別についての体験などのアンケート協力のおねがい”とい
う文書を配布させていただいた。協議会の方にも協力いた
だきたい。

【E 委員】 西武線の駅にホームドアが設置される計画がある。以前
協力をいただいたアンケートも活かされたと思う。

(2) その他

9 今後の予定

(1) 幹事会 第3回

令和元年10月25日(金) 午後2時～4時

健康福祉事務センター第3・4会議室(2階)

(2) 当事者・情報部会ワーキング

令和元年10月26日(土) 午後1時30分～3時30分

中央公民館

(3) 相談支援ワーキング

令和元年11月19日(火) 午前10時～正午

健康福祉事務センター第3・4会議室(2階)

(4) 全体会 第3回

令和元年12月16日(月) 午後2時～4時

健康福祉事務センター第3・4会議室(2階)

10 閉会